

デジタル社会における学び方と学びの場 —オンライン環境で「出来ること」「すべきこと」

開催地：新潟

グループ： 4班

2022.08.18

私たちが期待する オンラインコミュニケーションの 未来



4班の提言

オンラインでの体験型学習をもっと広げていくべき



この考えにいたるまで

オンライン授業では

- ・ オンラインだから表情がわからなくて不便
- ・ 相手の話してる間合いがとりにくい
- ・ 長く集中するために刺激がほしい
- ・ 一人だと感覚的に時間を共有しにくい



これらの不便さがなくなったらより使いやすくなる

従来のオンラインでの体験型学習について

- ・ 交通事故の対応について
- ・ 物理演算などを視覚的に見れる
- ・ 救命救急など

これらを授業として取り入れたい

私たちが期待するオンラインコミュニケーションの未来

- ・ 周りの人や先生の表情などを
ネットでも感覚的にわかるようになりたい
- ・ しゃべるのが苦手な人のリハビリになるかも？
- ・ 体験型学習での幅が増える
- ・ 様々な実習を体験できるようになりたい



アウトプットとしての勉強を
できるようにしたいようにしたい



結論

オンラインでの体験型学習は
無限の可能性を秘めている